

# 令和 3 年 度

## 小学校教員資格認定試験

### 教科及び教職に関する科目(Ⅲ)

#### 注 意 事 項

受験者は、下記の注意事項に従うこと。それ以外の注意事項は全て試験監督者の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 小学校の 10 教科の中から、1 教科を選択して受験してください。
3. 問題は 2 問とも解答してください。
4. 解答用紙は、1 問につき 1 枚(表のみ)使用してください。
5. 算用数字は 1 マスに 2 文字、記号及びアルファベットは 1 マスに 1 文字とします。問題において特段の指示があるものは、これにかかわらず問題の指示のとおりとします。
6. 解答する教科名、受験番号、氏名を解答用紙の指定された欄に 2 枚とも必ず記入してください。
7. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があってから 120 分です。(「教科及び教職に関する科目(Ⅳ)」の解答時間も含まれます。)
8. 試験が終わるまで退室できません。
9. 試験監督者の「やめ。」の合図があったら、直ちにやめてください。
10. 下書きには問題冊子の余白を使用してください。
11. 問題文中の「小学校学習指導要領」とは「小学校学習指導要領」(平成 29 年 3 月文部科学省告示第 63 号)における対応する教科の章又は節を指し、各教科の『小学校学習指導要領解説』とは文部科学省『小学校学習指導要領(平成 29 年告示)解説』(平成 29 年 7 月)の対応する教科のものを指すものとします。
12. 試験終了後、問題冊子を必ず持ち帰ってください。
13. 各教科のページ数は次ページの目次に記載しています。

# 目 次

1. 国 語	1
2. 社 会	5
3. 算 数	9
4. 理 科	13
5. 生 活	17
6. 音 楽	21
7. 図画工作	25
8. 家 庭	29
9. 体 育	33
10. 外国語(英語)	37

令和 3 年 度

小学校教員資格認定試験

教科及び教職に関する科目(Ⅲ)

国 語

問 1 「小学校学習指導要領」の「第2 各学年の目標及び内容〔第3学年及び第4学年〕 2 内容〔思考力、判断力、表現力等〕 A 話すこと・聞くこと」の(1)においては、以下の指導事項が示されている。

ウ 話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、問の取り方などを工夫すること。

この指導事項を踏まえ、〔思考力、判断力、表現力等〕の「A 話すこと・聞くこと」の(2)に示されている言語活動例「ア 説明や報告など調べたことを話したり、それらを聞いたりする活動」を通して指導を行いたい。そこで、第4学年の授業で、「離れた地域の小学校の4年生に向けて、自分たちの小学校のことを説明しよう」という具体的なテーマを設定して6時間の学習活動を進めることとした。その際、指導の効果を高めるためにICT機器を活用することとした。

あなたならどのような授業内容を考え、どのような指導を行うか、ICT機器の活用を含め6時間の学習指導全体が分かるように、600字以上、800字以内で書きなさい。

問 2 「小学校学習指導要領」の「第 2 各学年の目標及び内容〔第 1 学年及び第 2 学年〕 2 内容〔思考力、判断力、表現力等〕 C 読むこと」の(1)においては、以下の指導事項が示されている。

ウ 文章の中の重要な語や文を考えて選び出すこと。

オ 文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつこと。

この指導事項について、〔思考力、判断力、表現力等〕の「C 読むこと」の(2)に示されている言語活動例「ウ 学校図書館などを利用し、図鑑や科学的なことについて書いた本などを読み、分かったことなどを説明する活動」を通して指導を行いたい。そこで、第 1 学年の授業で、学校図書館などを利用し「乗り物について書かれた図鑑を読んで、分かったことを説明しよう」という具体的なテーマを設定して 10 時間の学習活動を進めることとした。

あなたならどのような授業内容を考え、どのような指導を行うか、10 時間の学習指導全体が分かるように、600 字以上、800 字以内で書きなさい。

令和 3 年 度

小学校教員資格認定試験

教科及び教職に関する科目(Ⅲ)

社 会

問 1 「小学校学習指導要領」の「第 2 各学年の目標及び内容〔第 3 学年〕 2 内容」として、次の事項が示されている。

(3) 地域の安全を守る働きについて、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 消防署や警察署などの関係機関は、地域の安全を守るために、相互に連携して緊急時に対処する体制をとっていることや、関係機関が地域の人々と協力して火災や事故などの防止に努めていることを理解すること。

(イ) (略)

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(ア) 施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、相互の関連や従事する人々の働きを考え、表現すること。

このことについて、次の問いに答えなさい。なお、解答用紙の行頭 1 文字目に(1)～(4)の問題番号を書いた後にそれぞれ答えること。

- (1) 消防署に関する学習において、上記イ(ア)の「施設・設備などの配置」に着目して取り上げる施設・設備として適切なものを、具体的に三つ挙げなさい。
- (2) 警察署に関する学習において、上記イ(ア)の「施設・設備などの配置」に着目して取り上げる施設・設備として適切なものを、具体的に三つ挙げなさい。ただし、交番、駐在所は除く。
- (3) 消防署に関する学習において、上記イ(ア)の「緊急時への備えや対応など」に着目し、「地域の安全を守るために、関係機関が相互に連携して緊急時に対処する体制をとっていること」について、どのような内容を捉え、考えるようにするか具体的に 140 字程度で説明しなさい。
- (4) 警察署に関する学習において、上記イ(ア)の「緊急時への備えや対応など」に着目して、「地域の安全を守るために、関係機関が地域の人々と協力して事故などの防止に努めていること」について、どのような内容を捉え、考えるようにするか具体的に 140 字程度で説明しなさい。

問 2 次の文章は、第 6 学年の歴史学習における「源平の戦い」から「鎌倉幕府の始まり」の時期に起こった事柄の概要をまとめたものである。

平氏の滅亡後、源義経と源頼朝が対立すると、頼朝は義経を捕らえることを理由に、守護と地頭<sup>①</sup>を置くことを朝廷に認めさせ、1192 年、頼朝は征夷大將軍に任じられた。將軍と武士たちは御恩と奉公という主従関係によって結ばれ、將軍に忠誠を誓った武士たちは御家人と呼ばれた。こうして頼朝は本格的な武士の政権である鎌倉幕府を開いた。

頼朝の死後、有力な御家人たちをまとめた北条時政が幕府の実権を握った。これ以後、北条氏は執権という地位を独占するようになった。三代將軍である源実朝が殺害される事件が起こると、1221 年、後鳥羽上皇が北条氏討伐のために挙兵し、承久の乱<sup>②</sup>が起きたが、幕府はわずかな期間でこれを鎮圧した。

このことについて、次の問いに答えなさい。なお、解答用紙の行頭 1 文字目に(1)、(2)の問題番号を書いた後にそれぞれ答えること。

- (1) 下線部①について、この時、守護と地頭はそれぞれ何の別ごとに置かれ、どのような役割を果たしていたか。守護と地頭について、合わせて 60 字以上 80 字以内で述べなさい。
- (2) 下線部②について、承久の乱は、幕府と朝廷の関係、幕府と武士たちの関係に、それぞれどのような影響を及ぼしたか。それぞれ事例を挙げて、合わせて 100 字以上 120 字以内で述べなさい。



令和 3 年 度

小学校教員資格認定試験

教科及び教職に関する科目(Ⅲ)

算 数

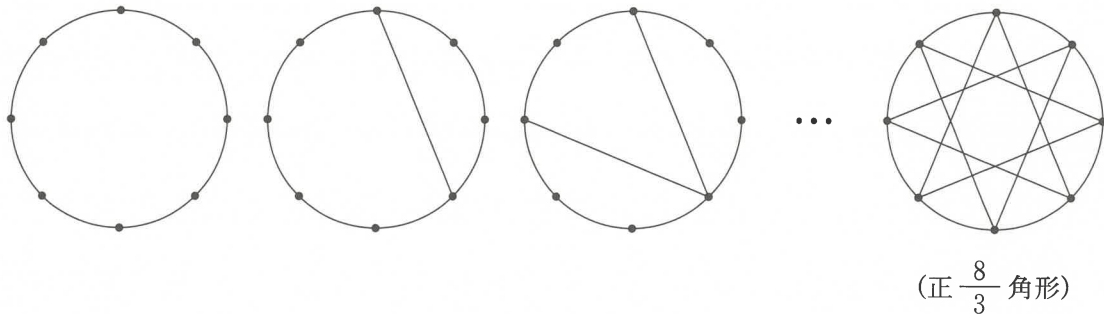
問 1 除法の意味には、乗法の逆として、割合を求める場合と、基準にする大きさを求める場合とがある。この見方は、割合や基準にする大きさが整数になる場合だけではなく、小数や分数になる場合にも当てはまるものである。このことを踏まえ、次の問いについて、解答用紙の行頭 1 文字目に(1)、(2)の問題番号を書いた後に答えなさい。

(1) 除法の式が  $200 \div 2.5$  となる文章題で、「割合に当たる大きさ」と「割合」から「基準にする大きさ」を求める場面の文章題を一つ作りなさい。

(2) 除法の文章題には、「基準にする大きさ」と「割合に当たる大きさ」から「割合」を求める場面のもので、「割合に当たる大きさ」と「割合」から「基準にする大きさ」を求める場面のものであり、小数や分数を含む除法の場面では、後者の方が難しいと言われている。

「割合に当たる大きさ」と「割合」から「基準にする大きさ」を求める場面の文章題が難しいと言われる理由を簡潔に説明しなさい。また、指導に当たってはどのようなことに注意する必要があるか説明しなさい。(500 字以内)

問 2 円周上に等間隔に  $m$  個の点(ただし,  $m \geq 3$ )を取り, そのうちの 1 つの点から, 時計回りに  $n$  番目の点(ただし,  $n < \frac{m}{2}$ )を順に結んでいき, 最初の点に戻れば終わりとする。このときにできる多角形(星形の場合を含む)を, 正  $\frac{m}{n}$  角形と定義する。例えば, 次の図は正  $\frac{8}{3}$  角形を作図する過程を示している。以上を踏まえて, 下の問いについて, 解答用紙の行頭 1 文字目に(1)~(3)の問題番号を書いた後に答えなさい。なお, 数式等を含む記述の場合は, 解答用紙のマス目に合わせる必要はない。



- (1) 正  $\frac{m}{n}$  角形は,  $m, n$  の条件によって正多角形になる場合と, 上の図のような星形になる場合とがある。どのようなときに星形となるか。星形になるときの,  $m, n$  の条件を求めなさい。
- (2) 正  $\frac{m}{1}$  角形において, 円周上の各頂点にできる角の大きさを,  $m$  を用いて表しなさい。ただし, 結果だけではなく, 求める過程についても記述しなさい。
- (3) 正  $\frac{5}{2}$  角形において, 円周上の各頂点にできる角の大きさを求めなさい。ただし, 結果だけではなく, 求める過程についても記述しなさい。

令和 3 年 度

小学校教員資格認定試験

教科及び教職に関する科目(Ⅲ)

理 科

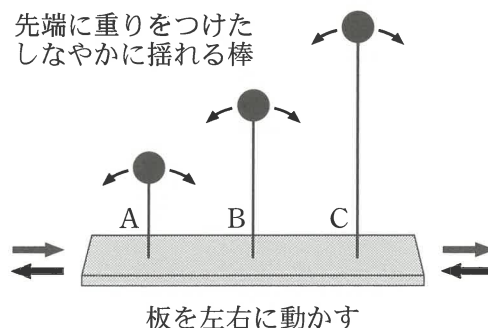
問 1 第 5 学年「電流がつくる磁力」において「電磁石の強さは、電流の大きさや導線の巻数によって変わることを学習する。このことに関連した次の(1)~(3)の問いについて、解答用紙の行頭 1 文字目にそれぞれの問題番号を書いた後に答えなさい。

- (1) 「電磁石」とはどのようなもののことか。「電磁石」の定義を 100 字以内で記述しなさい。
- (2) A さんは「電流の大きさを大きくすると、電磁石の強さは強くなると思う。」と予想した。A さんはどのような実験をすると、このことが調べられるか。指導に当たって配慮することを含めて、実験方法を 350 字以内で記述しなさい。
- (3) B さんは「導線の巻数を多くすると、電磁石の強さは強くなると思う。」と予想した。B さんはどのような実験をすると、このことが調べられるか。指導に当たって配慮することを含めて、実験方法を 350 字以内で記述しなさい。(2)で記述した指導に当たって配慮することと重複する内容については(3)に記述しないこと。

問 2 小学校のある地域で2回の大きな地震があった。すべての揺れが収まってからニュースで確認したところ、それぞれの地震の震度とマグニチュードは、次の表のような値であった。地震に関連した下の(1)~(5)の問いについて、解答用紙の行頭1文字目にそれぞれの問題番号を書いた後に答えなさい。

地震	震度	マグニチュード
1回目	5弱	6.8
2回目	4	7.4

- (1) 震度とマグニチュードの違いについて、50字以内で説明しなさい。
- (2) それぞれの地震では、最初に小さな揺れを感じ、その後に大きな揺れを感じた。最初に感じた小さな揺れ、後で感じた大きな揺れ、小さな揺れが始まってから大きな揺れが始まるまでにかかる時間は、それぞれ何とされているか、三つを順番に答えなさい。また、なぜ、小さな揺れが始まってから大きな揺れが始まるまでに時間がかかるのを説明しなさい。なお、(2)の解答は、すべてを合わせて200字以内とすること。
- (3) 2回起こった地震のうちで、最初に小さな揺れを感じてから大きな揺れを感じるまでの時間が長かったのは、1回目の地震と2回目の地震のどちらであったと考えられるか。理由とともに、200字以内で説明しなさい。
- (4) 日本で起こる地震は、主に発生する場所や仕組みの違いからいくつかのタイプに分けて考えることができる。1995年の兵庫県南部地震と2011年の東北地方太平洋沖地震は、それぞれどのような場所と仕組みで発生した地震であったか、150字以内で簡単に答えなさい。
- (5) 建物の高さによる揺れの違いを視覚的に捉えるため、図のような装置を作った。板を左右に動かして、長さの異なる「先端に重りをつけたしなやかに揺れる棒」A、B、Cの揺れ方を観察したところ、板の動かし方によって、揺れ方に違いが見られた。この実験で観察されたと思われる板の動かし方と棒の揺れ方の関係を、そのように考える理由とともに200字以内で説明しなさい。それぞれの棒は長さのみ異なり、太さや材質、先端の重りの重さなど、他の条件はすべて同じであるとする。



令和 3 年 度

小学校教員資格認定試験

教科及び教職に関する科目(Ⅲ)

生 活

問 1 生活科において「動物の飼育や植物の栽培に関する内容」の授業を行う。このことについて、次の各問いに答えなさい。

(1) 「動物を飼ったり植物を育てたりする活動」を通して児童に気付かせたいことを、多様な観点から四つ取り上げ、200字以内で書きなさい。

なお、解答は、解答用紙の行頭1文字目に(1)を付してから書きなさい。

(2) 1年生の単元「花をそだてよう」では、対象の植物を児童が自分で選ぶのではなく教師が意図的に選択することにした。1年生が育てる植物を選択するに当たり、考慮すべきことを多様な観点から四つ取り上げ、200字以内で書きなさい。

なお、解答は、解答用紙の行頭1文字目に(2)を付してから書きなさい。

(3) (2)のように栽培の対象を教師が選択したとき、配慮すべきことと、その具体的な対応例を挙げて200字以内で書きなさい。

なお、解答は、解答用紙の行頭1文字目に(3)を付してから書きなさい。



問 2 『小学校学習指導要領解説』の「第 2 章 生活科の目標 第 1 節 教科目標 3 資質・能力の三つの柱としての目標の趣旨 (1) 「知識及び技能の基礎」に関する目標」において、「生活科は、特に自分自身についての気づきを大切にしている」と述べられている。

(1) 自分自身についての気づきとして、重視されている気づきを三つ挙げなさい。またそれらに気付かせることによって、さらに大切にしたいことをそれぞれ書きなさい。

なお、解答は、解答用紙の行頭 1 文字目に(1)①～(1)③と付し、気づき一つにつき 100 字以内で書きなさい。

(1) ①

(1) ②

(1) ③

(2) 2 年生の単元「いよいよ 3 年生」における「自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと」という生活科の授業を、児童自身が「自分自身についての気づき」を得ることをねらいとして構想する。どのような「自分自身についての気づき」をねらいとして想定できるか、異なる観点に基づいて、具体的な例を 200 字以内で書きなさい。

なお、解答は、解答用紙の行頭 1 文字目に(2)を付してから書きなさい。

令和 3 年 度

小学校教員資格認定試験

教科及び教職に関する科目(Ⅲ)

音 楽

問 1 次の(1)~(5)の中から 2 曲選んで、時代、国や地域、楽曲の特徴や様式や内容、演奏の形態等について、それぞれ 100~150 字で記述しなさい。なお、解答用紙の行頭 1 文字目に選んだ(1)~(5)の番号を記載すること。記号や数字も 1 文字 1 マスとする。

- (1) シューマン作曲《詩人の恋》
- (2) プッチーニ作曲《蝶々夫人》
- (3) ベートーヴェン作曲《交響曲第 9 番》
- (4) ラヴェル作曲《ボレロ》
- (5) 《こきりこ節》

問 2 音楽科の指導内容の取扱いに関して、「小学校学習指導要領」ではどのように取り扱うよう示しているか、次の(1)及び(2)について、それぞれ指定された字数で説明しなさい。なお、解答用紙の行頭1文字目に(1)及び(2)の番号を記載すること。ただし、記号や数字も1文字1マスとする。

- (1) 各学年の「A表現」の中の「音楽づくり」において、つくった作品の記録についてはどのような姿勢や方法が示されているか、80～100字で説明しなさい。
- (2) 各学年の「A表現」及び「B鑑賞」の、我が国や郷土の音楽の指導に当たって、指導の目標や教材選定や指導方法の工夫について、どのように示されているか、120～150字で説明しなさい。

令和 3 年 度

小学校教員資格認定試験

教科及び教職に関する科目(Ⅲ)

図画工作

問 1 高学年の図画工作科における「工作」の活動で、クランクを使った「動きのある○○」の授業を行うこととする。このことについて、次の問いに答えなさい。なお、解答は、解答用紙の行頭1文字目にそれぞれ指定された問題番号を書き、その後に続けて記述すること。

(1) この授業の指導案を作成することを前提に、次の三つの観点「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の評価規準を各75字以内で答えなさい。三つの観点に対応する評価規準を先に述べた順に、評価規準一つごとに改行して記述すること。問題番号は、「知識・技能」を(A)、「思考・判断・表現」を(B)、「主体的に学習に取り組む態度」を(C)とする。

(2) この授業を次のような展開計画で実施する。①～⑦に入る内容を答えなさい。①～③は50字以内で、④～⑦は75字以上100字以内で記述すること。問題番号は①～⑦とする。

場 面	児童の活動について	教師の言葉
導 入	①	「 ④ 」
展 開	クランクを使った動きを想像して、どのような作品をつくるかアイデアスケッチを行う活動	「クランクの仕組みが分かったかな？自分の考えた作品にどんな動きを取り入れるか考えてみよう。アイデアスケッチには表したい世界とそれに合った動きを考えよう。」
	②	「 ⑤ 」
	自分の表したい世界を表現するために、いろいろな材料を使って飾りをつくる活動	「家から持って来た材料はどんなものですか？たくさん持ってきたね。自分の表したい世界にはどんな材料をどんな風に使おうとよいかな。クランクでの動き方に合った飾りを考えよう。」
	③	「 ⑥ 」
振り返り	作品を鑑賞する活動	「 ⑦ 」

問 2 「小学校学習指導要領」の「第 3 指導計画の作成と内容の取扱い 1 指導計画の作成に当たっては、次の事項に配慮するものとする。」に記載された次の文章を踏まえて、以下の問いに答えなさい。解答用紙には、行頭 1 文字目に「問題番号」の(1), (2)を書いた後、記述すること。

(2) 第 2 の各学年の内容の「A 表現」及び「B 鑑賞」の指導については相互の関連を図るようにすること。ただし、「B 鑑賞」の指導については、指導の効果を高めるため必要がある場合には、児童や学校の実態に応じて、独立して行うようにすること。

(1) 上記の文章における「相互の関連を図る」指導にはどのようなものがあるか、具体的な授業場面を四つ挙げて、各 75 字以内で説明しなさい。説明の中には、それぞれ何のために、どのようなことを行うのかという内容を含むこと。解答用紙には、授業場面一つごとに改行して記述すること。

(2) 「独立して行う」場合として、第 3 学年及び第 4 学年でアートカード(美術作品が印刷された B6 サイズ程度のカード。絵画、彫刻、ポスターなどがあり、30～50 枚程度がセットになっている)を活用した授業をすることになった。カードを利用した具体的な活動内容を五つ挙げて、各 75～100 字で説明しなさい。説明の中には活動内容が想起されるように例を入れるなどの工夫をすること。解答用紙には、活動内容一つごとに改行して記述すること。

令和 3 年 度

小学校教員資格認定試験

教科及び教職に関する科目(Ⅲ)

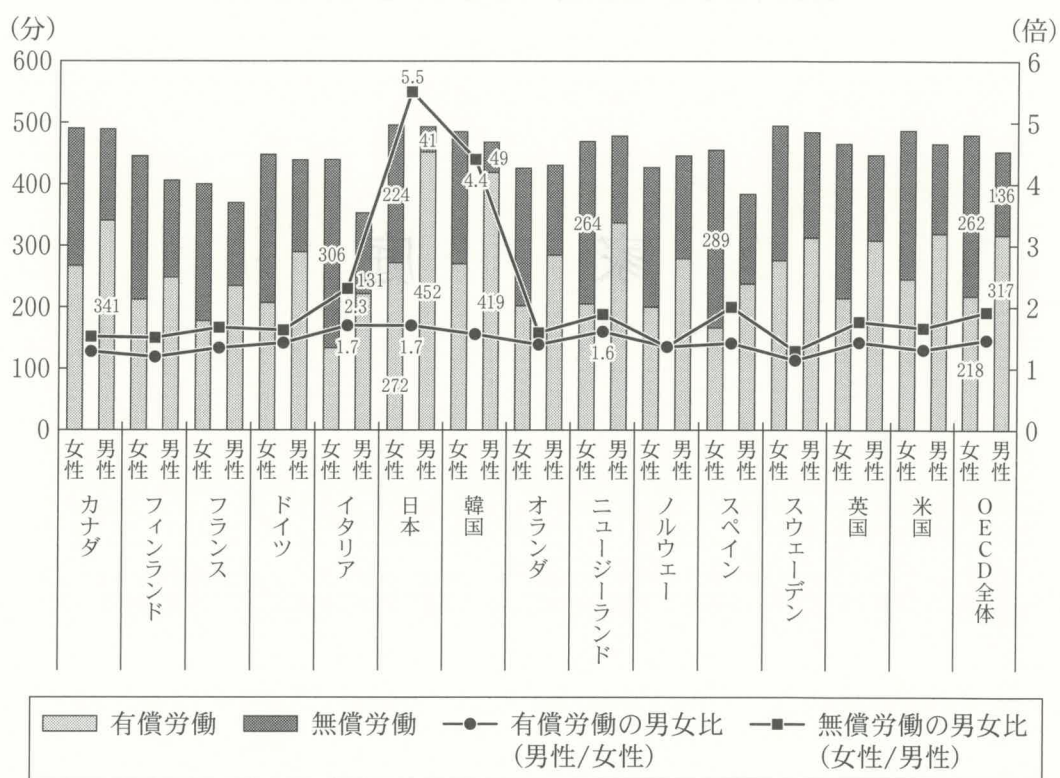
家 庭



問 1 下の図は、男女別に見た生活時間のグラフである。このことに関する次の問いについて、解答用紙の行頭 1 文字目に(1)、(2)の問題番号を書いた後にそれぞれ答えなさい。

- (1) このグラフから読み取ることができる、日本の生活時間の特徴を 200 字以内で説明しなさい。
- (2) (1)を踏まえ、あなたが考える小学校家庭科の「A 家族・家庭生活」の「(2) 家庭生活と仕事」の学習内容について、具体的に 600 字以内で記述しなさい。

図 男女別に見た生活時間(週全体平均)(1日当たり、国際比較)



- (備考) 1. OECD Balancing paid work, unpaid work and leisure (2020) をもとに、内閣府男女共同参画局にて作成。
2. 有償労働は、「paid work or study」に該当する生活時間、無償労働は「unpaid work」に該当する生活時間。  
 「有償労働」は、「有償労働(すべての仕事)」、「通勤・通学」、「授業や講義・学校での活動等」、「調査・宿題」、「求職活動」、「その他の有償労働・学業関連行動」の時間の合計。  
 「無償労働」は、「日常の家事」、「買い物」、「世帯員のケア」、「非世帯員のケア」、「ボランティア活動」、「家事関連活動のための移動」、「その他の無償労働」の時間の合計。
3. 調査は、2009 年～2018 年の間に実施している。

出典 「男女共同参画白書」(令和 2 年 7 月 内閣府男女共同参画局)

問 2 「小学校学習指導要領」の「第 1 目標」には、次の事項が示されている。

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

この事項に関する次の問いについて、解答用紙の行頭 1 文字目に(1)、(2)の問題番号を書いた後にそれぞれ答えなさい。

- (1) 「生活の営みに係る見方・考え方」の四つの視点を挙げなさい。
- (2) (1)で挙げた四つの視点を踏まえ、小学校家庭科で「和食」を教材とする学習活動について、600 字以内で説明しなさい。

令和 3 年 度

小学校教員資格認定試験

教科及び教職に関する科目(Ⅲ)

体 育

問 1 あなたは、5年生の学級担任になった。『小学校学習指導要領解説』を踏まえて、体ほぐしの運動を行う上で、低学年、中学年からの発展として、どのようなことを目指して授業を展開すればよいか、下の六つの語句を全て用いて400～600字程度で記述しなさい。その際、用いた下の六つの語句に下線を引きなさい(複数回使用した場合にもその全てに下線を引くこと)。

【語句(使用する順番は問わない)】

「手軽な運動」

「手軽な運動遊び」

「心と体の変化に気付く」

「心と体との関係に気付く」

「仲間と関わり合う」

「みんなで関わり合う」

問 2 高学年の水泳運動で取り扱う「安全確保につながる運動」において身に付けさせる「背浮き」と「浮き沈み」について、その内容を下の五つの語句を全て用いて 400～600 字程度で具体的に記述しなさい。その際、用いた下の五つの語句に下線を引きなさい(複数回使用した場合にもその全てに下線を引くこと)。

【語句(使用する順番は問わない)】

「だるま浮き」 「顔以外の部位」 「顔を上げて呼吸」  
「手や足をゆっくりと動かす」 「背中を押して沈めてもらう」

令和 3 年 度

小学校教員資格認定試験

教科及び教職に関する科目(Ⅲ)

外国語(英語)

問 1 「夏休み」を題材にして, went, ate, saw, enjoyed など動詞の過去形を扱う授業を行うことを想定して, 次の問いに答えなさい。なお, 解答に際して, 解答用紙の行頭 1 文字目に(1), (2)の問題番号を書きなさい。

- (1) あなた(教師)の夏休みについて, 児童に話して聞かせる英語を 50 語程度で書きなさい。なお, 解答に当たっては解答用紙のマス目に合わせる必要はない。
- (2) 動詞の過去形について, 小学校での授業においてどのように扱うべきか, 中学校との違いを意識して, あなたの考えを 500 字以内で述べなさい。

問 2 外国語活動・外国語の授業で起こり得る場面について、次の問いに答えなさい。なお、解答に際して、解答用紙の行頭1文字目に(1)~(3)の問題番号を書きなさい。

- (1) 児童が、文法や発音の誤りがある発話や、単語だけの発話を行った。教師としてあなたはどのように対応するか。理由を示して、200字以内で述べなさい。
- (2) ある教師が、ワークシートを作成した際に、英語に片仮名で振り仮名を付けた。このことについて、考えられる問題点を200字以内で述べなさい。
- (3) 英語に片仮名で振り仮名を付けることなく、児童が話せるようにするためには、どのような指導が必要か。指導の過程や留意事項を200字以内で述べなさい。